令和７年９月
教育委員会議事録

１　開会、閉会に関する事項

・開　会　令和７年９月２５日　午後４時４５分

・閉　会　令和７年９月２５日　午後６時１０分

２　会場

・江差町役場２階　庁内会議室

３　出席者

・教育長　教育委員３名

４　欠席者

・教育委員１名

５　その他の出席者（説明員）

・学校教育課長　・社会教育課長　・指導主事３名　・学校教育課総務係長

６　議題及び議事の大要

１．開会

２．会議録署名委員の指名

３．議事

報告第１号　　不登校の状況について

報告第２号　　令和７年度第３回江差町議会定例会の終了について

報告第３号　　寄附採納について

報告第４号　　江差町教育委員会教育長の任命について

報告第５号　　江差町教育委員会委員の任命について

報告第６号　　公立学校校長採用候補者について

議案第１号　　通学指定校の変更について

議案第２号　　町公立学校職員の処分内申について

そ　の　他

４．閉会

７　議事録

開　会

（教育長）
開会を宣言

会議録署名委員の指名

（教育長）
会議録署名委員を２名指名

報告第１号　　不登校の状況について　　審議詳細非公開

（指導主事）
議案説明

（委員）
家庭環境、親子の関係性について質問

（指導主事）
補足説明

【了承】

報告第２号　　令和７年度第３回江差町議会定例会の終了について

（社会教育課長）
1 つは開陽丸の船体現状確認調査。追加の補助金があり、開陽丸の遺跡を登録記念物に登録するための概要報告書の印刷経費等として、83 万円の補正が承認された。
そして、開陽丸遺物の保存活用で 55 万円。道の駅の関係で開陽丸記念館の解体が始まるため、その遺物を郡役所の方で一部展示しながら移動もできるような形で、イベントにも出せるようにケースの改修と、パネルの作成となっており、これの補正が承認された。

（教育長）
一般質問は３名の議員から質問があった。増永議員からは江差高校の進学率に関する質問で、進学率が低下することで人口が減っているという内容となっており、答弁としては、江差高校への進学率を高め、間口を維持していく観点からも必要であるということと、進学率を高めるための魅力化を図る上で高校だけではなくて、近隣町と連携して生徒の希望する進路が叶う高校を実現すべく検討していくという答弁をした。
2 人目は小梅議員で、不登校と義務教育学校という視点での質問があり、1 つ目は不登校は学校復帰が目標ではないという認識をしているが、江差町の実情はどうなのかという質問に対して、今の制度は必ずしも学校復帰を目標としていない。児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立することを目指す期間であると捉えていると答弁した。

2 つ目は不登校の実態と対策ということで、登校日が増えているケースもあり教育委員会と学校が連携して、学校と子供を繋ぎとめることと、保護者にも支援を行っていること、大学やスクールカウンセラーの専門的なアドバイスをいただいていると答弁した。

3 つ目は、義務教育学校の背景には、子供たちが減少していて、複式編成をしなければならない状況になっていることから、江差町では 8 年度から始まる教育推進計画の期間で検討を進めていくと答弁した。

次に飯田議員から横山家に関する質問が 2 つあった。1 つ目は、文化財保護の観点からの所見ということで、これまでも同じ答弁をしており、町の歴史を伴う貴重な文化資源であり、保存活用したいという認識に変わりはないと答弁している。

2 つ目として、一部崩落の危険と横山家側に対策を求めるべきではないかという質問だったが、相続人代表の方に所定の手続きをするように連絡はしているものの、相続のまとまりがついていないこともあり、先方からの返事を得られていないと答弁した。

（委員）

増永さんの質問は、子供が少なすぎるから。

（教育長）

高校では魅力化という部分でいろいろと案を講じており、まだ実現はしていないが大学との連携や、学力を高めるための取り組みとして、就職から大学進学まで全てに対応できるカリキュラムに変更しているが、これは 2 クラスのうちはできるが、1 クラスになってしまうと先生が足りず出来なくなるというお話されていた。大学との連携についても模索しているとのこと。

（委員）

これはどこも同じ問題で、何とかならないものか。

（教育長）

道内に限らず、規模が小さくなれば小さくなるほど、維持するために自治体が相当の財政出動をしている。こどもたちが行きたい学校にしていくためには、道立学校なので学校自体がきちんと考えてもらわなければいけない。そこに町が支援できるかだと思う。

（委員）

奥尻みたいに町立にしたところもあるが、将来そうなるのか。

（教育長）

どういうふうに再編されていくかということ。上ノ国町は中学校と高校が連携する道をとっている。

【了承】

報告第３号　　寄附採納について

（学校教育課総務係長）

札幌市にお住まいの西野敦子さん、雅号、西野帛苑さんより、百印百詩の 18 詩霜鐘を題材にした書作品が、第 66 回北海道書道展で準大賞を受賞したため、百印百詩をもっと多くの人に知ってほしいので寄贈したいとのことだった。寄附物件は縦 240 センチ横 60 センチの書作品 1 作で、9 月 10 日に受領した。この作品は文化会館に展示を予定しており、現在展示に向けて調整している。

（委員）

どういう作品かわかるものが一緒にあると良い。

（学校教育課総務係長）

説明のプレートを一緒に飾りたい。

【了承】

報告第４号　　江差町教育委員会教育長の任命について　　審議詳細非公開

（教育長）

議案説明

任命された者

住　　所	氏　　名 （生年月日）	任　　期
江差町字陣屋町 429 番地 2	岸田（きしだ）　礼治（れいじ） （昭和４１年７月 25 日生）	令和 7 年 10 月 1 日 ～ 令和 10 年 9 月 30 日

【質疑等なし。了承】

報告第５号　　江差町教育委員会委員の任命について　　審議詳細非公開

（教育長）

議案説明

任命された者

住　　所	氏　　名 （生年月日）	任　　期

江差町字尾山町146番地14	加川（かがわ）　千秋（ちあき） （昭和39年10月24日生）	令和7年10月1日 ～ 令和11年9月30日

【質疑等なし。了承】

報告第６号　　公立学校校長採用候補者について　　審議詳細非公開

（学校教育課総務係長）
議案説明

【質疑等なし。了承】

議案第１号　　通学指定校の変更について　　審議詳細非公開

（学校教育課総務係長）
議案説明

（委員）
居住地と登下校時の移動手段について質問

（学校教育課総務係長）
補足説明

【議案のとおり承認】

議案第２号　　町公立学校職員の処分内申について　　審議詳細非公開

（学校教育課総務係長）
議案説明

（教育長）
補足説明

（委員）
学校職員の人員体制に関する質問

（教育長）
補足説明

【議案のとおり承認】

そ の 他

（委員）
最初の方の開陽丸の件で、管理棟は解体されるが、開陽丸のリニューアルの時期は。

（教育長）
リニューアル自体は話しが進んでいない。基本計画はできているが、実施設計に着手できていない。

（委員）
管理棟を壊しても開陽丸は見られるのではなく、管理棟を建てる時間に合わせて時間をかけてリニューアルするということか。

（教育長）
財源の問題がある。道の駅建設で借金をすることで町の財政指標が高くなってしまう。健全化という部分でラインを超えないようしないといけない。道の駅を建てて、立て続けに開陽丸のリニューアルでまた借金をするとなると、そこに課題感がある。

（委員）
道の駅が完成しても開陽丸はまだできていない状態か。

（教育長）
そこはこれからの議論になる。

閉　会

（教育長）
閉会を宣言